

付録 B

(事後アンケート)

2015年10月の第1回、第2回研修の実施約1ヶ月後に事後アンケートを実施した際に配付したアンケート用紙を添付する。

【2015年 研究マネジメント人材の育成研修に関する事後アンケート】

先日は5日間にわたる研修にご参加いただき、誠にありがとうございました。
 研修の内容が研究マネジメント業務にどの程度役立っているかについて、アンケートへのご協力宜しくお願いいたします。

■先日の研修から約1ヶ月経過した現状について、以下の各文にどの程度あてはまるかをお答えください。

1. イノベーション創出活動のデザインとファシリテーション

まったく
あてはまらない

あまり
あてはまらない

どちらとも
いえない

やや
あてはまる

よく
あてはまる

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できている



② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると感じる



③ 自身の活動の中で活かしていると思う



自由記述:

(ご自由にご意見をお書きください)

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
9:30~12:00 1. イノベーション創出活動のデザインとファシリテーション	9:30~12:00 2. 研究マネジメント活動のつくりかた 3. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 4. アイディア創出の仕組み 5. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 6. アイディア創出の仕組み 7. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 8. アイディア創出の仕組み 9. アイディア創出の仕組み
13:30~15:30 10. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 11. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 12. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 13. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 14. 研究マネジメント活動のつくりかた

2. イノベーション創出活動の工夫

まったく
あてはまらない

あまり
あてはまらない

どちらとも
いえない

やや
あてはまる

よく
あてはまる

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できている



② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると感じる



③ 自身の活動の中で活かしていると思う



自由記述:

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
9:30~12:00 1. イノベーション創出活動のデザインとファシリテーション	9:30~12:00 2. 研究マネジメント活動のつくりかた 3. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 4. アイディア創出の仕組み 5. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 6. アイディア創出の仕組み 7. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 8. アイディア創出の仕組み 9. アイディア創出の仕組み
13:30~15:30 10. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 11. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 12. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 13. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 14. 研究マネジメント活動のつくりかた

3. アイディアを事業へ繋げる

まったく
あてはまらない

あまり
あてはまらない

どちらとも
いえない

やや
あてはまる

よく
あてはまる

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できている



② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると感じる



③ 自身の活動の中で活かしていると思う



Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
9:30~12:00 1. イノベーション創出活動のデザインとファシリテーション	9:30~12:00 2. 研究マネジメント活動のつくりかた 3. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 4. アイディア創出の仕組み 5. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 6. アイディア創出の仕組み 7. アイディア創出の仕組み	9:30~12:00 8. アイディア創出の仕組み 9. アイディア創出の仕組み
13:30~15:30 10. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 11. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 12. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 13. 研究マネジメント活動のつくりかた	13:30~15:30 14. 研究マネジメント活動のつくりかた

自由記述:

4. 研修全体を通して

まったくあてはまらない 1 あまりあてはまらない 2 どちらともいえない 3 ややあてはまる 4 よくあてはまる 5

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できている

② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると感じる

③ 自身の活動の中で活かしていると思う

④ この研修を受けて、研修の内容について自分たちで上達している(いける)と思う

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イノベーション 創発の原則・概要 研究マネジメント人材は	2. 研究マネジメントの重要性について 4. アイデア創発の重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	7. 異なる種類のプロジェクトを 「チーム」で プロジェクトメンバーが役割 に役割を分担する 重要性	10. エコシステム/イノベーション エコシステム 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性	15. 総合演習 研究の特色、実用性、社会的 意義の研究開発で進捗する 機会を捉えた演習
3. 研究マネジメントの重要性について 4つのフェーズと関係性(4つの視点)	4. アイデア創発の重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	8. 研究マネジメントの重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	11. 産官学連携の重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	15. 総合演習 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性
5. 研究マネジメントの重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	6. 研究マネジメントの重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	9. ビジネスモデルとマーケティング アイデアをビジネスモデルに 変換する 重要性	12. 産官学連携の重要性について 3つのフェーズと関係性(4つの視点)	15. 総合演習 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性 産官学連携の重要性

自由記述:

■ 研究マネジメント人材研修で実施した総合演習について、ご意見をお聞かせください。

5. 研修の最後に実施した総合演習について、実際の業務への役立ち度についてのご意見、ご感想をお聞かせください。

■ 今度同様の研修を実施するとした場合についてご意見をお聞かせください。

6. 次回実施する研修への改善点があれば、ぜひご意見をお聞かせください。

■ その他、全般についてお気づきの点やご意見があれば、ご記入ください。

■ よろしければ、ご自身についてご記入ください。

年齢: 歳 性別: 男性・女性

所属: 職位:

ご協力ありがとうございました。

■ このアンケートや事業に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

2015 年度研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス 担当: 広岡

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 TEL 045-564-2582 email: research_mngmt@sdm.keio.ac.jp